# スーパーインポーズ機能付き タイトル・ジェネレーター TG-70V TITLE GENERATOR



このたびは、ビデオトロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。 安全に正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。



# この製品を安全にご使用いただくために



誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

#### 1) 電源プラグ、コードは

- ・定格で定められた電源以外は使用しないでください。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・電源コードは巻かずに、伸ばして使用してください。
- ・電源コードの上に重い物を載せないでください。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜いてから行ってください。

#### 2)本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機械の場合は、電源プラグを抜くなどして電源の供給を 停止してください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザー等による警報がある場合にもすぐに 電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらくの間機械に触れないでください。冷却ファンの停止などにより異常発熱している場合があります。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり異常発熱の原因になります。
- ・消火器の設置をお勧めします。緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

#### 3)修理等は、弊社サービスにお任せください

- ・感電・故障・発火・異常発熱などの原因になりますので、弊社サービスマン以外は分解・修理などを行わないでください。
- ・故障の場合は、弊社 サポートセンターへご連絡ください。

#### 4)その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・質量のある機械は一人で持たず、複数人でしっかりと持ってください。転倒や機械の落下によりけがの原因になります。
- ・冷却ファンが回っている時はファンに触れないでください。ファン交換などは必ず電源を切り、停止していることを確かめて から行ってください。
- ・車載して使用する場合は、より確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・ラックマウントおよびラックの固定はしっかりと行ってください。地震などの災害時に危険です。
- ・機械内部に異物が入らないようにしてください。感電・故障・発火の原因になります。



誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

#### 1)機械の持ち運びに注意してください

・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。 また、足元に落としたりしますとけがの原因になります。

#### 2)外部記憶メディア対応の製品では

- ・規格に合わないメディアの使用はドライブ・コネクタの故障の原因になります。 マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・強い磁場がかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
- ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
- ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

#### ●定期的なお手入れをおすすめします

- ・ほこりや異物等の浸入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
   また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
   安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
   期間、費用等につきましては弊社 サポートセンターまでお問い合わせください。

※上記現象以外でも故障かなと思われた場合やご不明な点がありましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

### 保証規定

- 本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間とさせていただきます。
   なお、保証期間内であっても次の項目に該当する場合は有償修理となります。
  - (1)ご利用者様での、輸送、移動、落下時に生じた製品破損、損傷、不具合。
  - (2) 適切でない取り扱いにより生じた製品破損、損傷、不具合。
  - (3)火災、天災、設備異常、供給電圧の異常、不適切な信号入力などにより生じた破損、損傷、不具合。
  - (4) 当社製品以外の機器が起因して当社製品に生じた破損、損傷、不具合。
  - (5)当社以外で修理、調整、改造が行われている場合、またその結果生じた破損、損傷、不具合。
- ② 保証は日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】

#### 修理責任免責事項について

当社の製品におきまして、有償無償期間に関わらず出来る限りご依頼に沿える修理対応を旨としておりますが、 以下の項目に該当する場合はやむをえず修理対応をお断りさせていただく場合がございます。

- (1) 生産終了より7年以上経過した製品、及び製造から10年以上経過し、機器の信頼性が著しく低下した製品。
- (2)交換の必要な保守部品が製造中止により入手不可能となり在庫もない場合。
- (3)修理費の総額が製品価格を上回る場合。

(4) 落雷、火災、水害、冠水、天災などによる破損、損傷で、修理後の恒久的な信頼性を保証出来ない場合。

#### ④ アプリケーションソフトについて

- (1) 製品に付属しているアプリケーションは、上記規定に準じます。
- (2)アプリケーション単体で販売している場合は、販売終了より3年経過した時点で、サポートを終了いたします。

※紙の保証書は廃止し、製品のシリアル番号で保証期間内外の判断をさせていただいております。

#### 何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

# ••••••• 目 次 ••••••

この製品を安全にご使用いただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
保証規定
1. 概 説
《特·長》1
2. 機能チェック
1. 構 成
2. 筐体への取り付け
3. POWER ON までの手順
4. 基本動作チェック
3. 各部の名称と働き
1. メインモジュール正面/コネクターモジュール4
2. メインモジュール基板面
4. 操作方法
1. 基本操作
2. メニューツリー
3. 各機能説明
5. ユーザーフォントと外字フォント 14
1. ユーザーフォント
2. 外字フォント
6. トラブルシューティング         17
7. 外部インターフェース
REMOTE(PARALLEL)
RS-422
8. SNMP
9. 仕 様
1. 機 能
2. 定格
3. 性 能
10. ブロック図

TG-70Vは、専用アプリケーションでタイプ入力したタイトル素材を、LINE信号にスーパーインポーズして出力しま す。タイトル素材は専用アプリケーションを使用して、筐体実装のLANからTG-70Vへ転送(アップロード)します。タイ トル素材は最大20種類(カットタイトル、ロールタイトル各々20種類)保存することができ、プリセットパターンとして表 示位置、文字装飾の設定を持つことができます。プリセットパターンは10パターン登録でき、外部1~8接点で制御す ることができます。また、ポン出し用途として使用することも可能です。エマージェンシースルーにも対応しており本線 系にも安心してご使用いただけます。

#### 《特 長》

- ●LINE 信号に任意のタイトルをスーパーインポーズして出力可能
- ●カットタイトルとロールタイトルの同時出力が可能、カットタイトルは横書きのみ最大 60 文字の範囲で 5 行まで 表示可能 ※1
- ●2 つのプレートの同時表示が可能 ※2
- ●タイトルスーパーは横又は縦スクロールが可能 ※3
- ●フォントは 16~150 級の角ゴシック体を標準とし、英、数、かな、カナ、JIS 第 1·第 2 水準漢字を表示可能。※4
- ●専用アプリケーションにより、文字サイズ、文字色、エッジ色、表示位置等を自由に変更可能 ※5
- ●リファレンスは BBS 信号、3 値 SYNC(HD-SDI 信号を入力した時)に対応
- ●電源断でエマージェンシースルー機能が稼働(出力1系統のみ対応)
- ●1 つのモジュールからリファレンス信号を他のモジュールに分配する REF MASTER/SUB 機能搭載 ※6
- ●LINE 信号の ANC データは全て通過 ※7
- ※1 カットタイトルとロールタイトルの文字色、エッジ幅、エッジ色は共通です。カットタイトル、ロールタイトルの縦書きは改行表示できません。 ロールタイトルはカットタイトルとしても使用可能(モード切り替え)です。以下の2モードとなります。 カットタイトル+ロールタイトル及びカットタイトル+カットタイトル(ロールタイトル面を使用)。
- ※2 2 つのプレートは各々、色、サイズ、レベル変更が可能です。
- ※3 最大 15 ページ/400 文字分のスクロール(改行不可)が可能。15 ページ/400 文字以降の文字は削除されます。
   横スクロールでは 1 ページの有効表示領域は HD で 1920 ドット、SD で 720 ドットとなり、400 文字のロールを実現させるには HD で
   45 級まで、SD では 16 級の文字サイズでしか実現することが出来ません。
   尚、ロールスタンバイ時間は全角 100 文字、40 級で約 2 秒程度かかります。
- ※4 汎用の True Type フォントを2書体追加可能(ファイル容量は8MBまで)。フォントの版権はお客様で契約をお願いします。 英数字のみ半角表示が可能。
- ※5 専用アプリケーションは、付属の CD-ROM から PC にインストールしてご使用ください。
- ※6 同一筐体内に、コントローラー系モジュール(TLG-70BC、VT-70BC等)が存在する場合や REF MASTER モードのモジュールが存在 する場合は REF SUB モードで使用してください。
- ※7 LINE 信号が引き込み範囲を外れた場合、LINE 映像と共に ANC データはライン落ちします。

### 2. 機能チェック

#### 1.構成

番号	品名	型名·規格	数量	記事
1	メインモジュール	TG-70V	1	
2	コネクターモジュール		1	
3	取扱説明書		1	本書
4	アプリケーションインストール	CD-ROM	1	システム毎に1枚
'	CD			

※ 本装置は、専用アプリケーションとの通信に LAN を使用します。本装置を実装する筐体が LAN に対応していることをご確認くだ さい。不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

※専用アプリケーションの取扱説明書は CD の Document フォルダ内に PDF ファイルで格納されています。

#### 2. 筐体への取り付け

ご使用の際には、コネクターモジュール及びメインモジュールを筐体に取り付けてください。筐体はVbusシリーズに 対応します<sup>※</sup>。実装方法については「各Vbusの取扱説明書」を参照して下さい。 ※SNMPモジュールがない筐体を除く。

#### 3. POWER ON までの手順

(1)メインモジュール及びコネクターモジュールを筐体へ正しくセットします。
(2)筐体の電源プラグをAC100Vのコンセントに接続します。
(3)LINE INICSDI信号、REF INICBBS信号を入力します。
(4)LINE OUTからの出力をマルチスキャンモニターなどに接続します。
(5)筐体の電源スイッチを投入すると、筐体のパワーランプが点灯します。

#### 4. 基本動作チェック

下記の操作で本機が正常に動作していることをチェックします。 正常に動作しない場合は、「6.トラブルシューティング」を参照してください。



(1)リファレンス信号分配モードを【EDIR】にします。

(2)BBS信号をREF INコネクターに入力します。(REF入力は必須です。ESUBでも可)

(3)BBS信号に同期したSDI信号をLINE INコネクターに入力します。

(4)LINE OUTコネクターをマルチスキャンモニターへ接続します。

(5)LINE OUTコネクター1,2の出力が正常に出力されていることを確認します。

1. メインモジュール正面/コネクターモジュール



(1) INPUTランプ

LINE INコネクターにHD-SDI、またはSD-SDI信号を入力し、所定のフォーマットを選択すると緑点灯します。 (2)REFランプ

REF INコネクターにBBS信号、または3値SYNC信号が入力されると緑点灯します。

EXT SUBモードの場合、同筐体内にREF MASTER設定のモジュールが存在しない時、又は正常にリファレンス 信号を受信できていない時は橙点灯します。内部バスからリファレンス信号を正常に受信すると緑点灯します。 (3)表示器

ステータス表示、メニュー表示器です。

(4)TAKE1ボタン及びMENUボタン

タイトルスーパーを表示又は非表示します。但し、1秒以上押し続けるとメニューモードに入り、メニューモード 中はTAKE実行されません。各種設定を行う時に、1秒以上押し続けるとメニューモードに入ります。

- (5)TAKE2ボタン及びENTERボタン
  - ロールスーパーをスタート又はストップします。但し、メニューモード中はTAKE実行されません。メニューモード中、 各種設定を決定します。
- (6)選択ツマミ

メニューモード中、各種設定を選択します。

(7)RS-422

GPI-70Bとの通信用コネクターです。

(8)REMOTE

外部制御用コネクターです。

(9)LINE INコネクター

リファレンス信号に同期したHD-SDI、またはSD-SDI信号を入力します。動作フォーマットは手動切り替えです。 (10)REF INコネクター (REF入力は必須です。ESUBでも可)

BBS信号、または3値SYNC信号を入力します。3値SYNC信号はLINE INコネクターにHD-SDI信号が入力され ている時のみ使用してください。※タイトル転送中はリファレンス信号の抜き差しは行わないでください! (11)LINE OUT1コネクター

LINE INコネクターに入力した信号が出力されます。エマージェンシースルー対応です。

- (12) LINE OUT2コネクター
- 通常LINE OUT1コネクターと同じ信号が出力されますが、エマージェンシースルーには、対応していません。

#### 2. メインモジュール基板面



(1)取手

筐体との着脱を行う際はこの部分を持ちます。

(2)筐体接続部

筐体内部の基板に接続されるコネクターです。

(3)コネクターモジュール接続部

コネクターモジュールに接続されるコネクターです。

(4)-1 未入力時の出力信号切り替え

基板上のDIPスイッチ(SW2)の設定で未入力時の出力信号の切り替えができます。

DIP SW(SW2) S	No.1	
INPUT未入力時の	未処理	OFF
出力信号	黒出力	ON

ON設定にて、筐体の電源を入れるとINPUT信号未入力時の出力信号が黒で出力されます。

#### (4)-2 描画速度優先機能の選択

基板上のDIPスイッチ(SW2)の設定で描画速度優先機能の有効/無効の設定ができます。

DIP SW(SW2) S	No.4	
描画速度優先機	無効	OFF
能の選択	有効	ON

ON設定にて、筐体の電源を入れると描画速度優先機能が有効となります。

描画速度優先時は表示文字質は若干悪くなり表示速度を優先します。

(4)-3 フラッシュメモリーのフォーマット(タイトルデータ消去)

基板上のDIPスイッチ(SW2)の設定でフラッシュメモリーの初期化(タイトルデータ全消去)ができます。

DIP SW(S	No.7	
フォーマット	フォーマット無効	OFF
	フォーマット有効	ON

ON設定にて、筐体の電源を入れるとフラッシュメモリーが初期化されます。フォーマット中は表示器に「....」 が表示されます。フォーマットが完了すると、アイドル表示に切り替わります。フォーマットが終了したら、筐体の 電源をOFFにします。メインモジュールを筐体から取り外し、フォーマット無効(OFF設定)に戻します。 ※標準フォントデータも削除されます。標準フォントデータの復旧方法については付属アプリケーション取扱 説明書のトラブルシューティングを参照して下さい。

#### (4)-4 設定データ初期化スイッチ

基板上のDIPスイッチ(SW2)の設定で設定データの初期化(工場出荷時設定)ができます。

DIP SW(S	No.8	
57世16	初期化無効	OFF
19月11日	初期化有効	ON

ON設定にて、筐体の電源を入れると設定データが初期化されます。設定が初期化されていることを確認 したら、筐体の電源をOFFにします。メインモジュールを筐体から取り外し、初期化無効(OFF設定)に戻します。

# 4. 操作方法

#### 1. 基本操作

- 1) 電源投入直後、フラッシュメモリー上のタイトルデータを描画メモリーへ転送します。転送完了までは全ての 操作ができません。
- 2)タイトルデータ転送完了後、モジュール前面の表示器に機種名「TG-70V」と映像フォーマット「59i or 50i or 525i or 625i」と選択されているプリセットパターン「PRE1~PR10」が繰り返し表示されます。

3)モジュール前面のMENUボタンを1秒以上押し続けると、表示器がメニューモードになります。(メニューツリー参照)

4)モジュール前面のツマミを廻し、設定する項目を選択します。

5)ENTERボタンを押すと設定項目の階層に入り、ツマミを廻して目的の設定を選択します。

6)設定を決定(保存)する場合はENTERボタンを押します。また、変更をキャンセルする場合は、MENUボタンを 押すことにより設定値は変更前の値に戻ります。

7)さらに他項目の設定を行う場合は4)~6)を繰り返し行います。

8)メニューモードを終了する場合は1番上の階層(【FORM】【REF】【PRE】【CONT】【RTK】【PHAS】【VER】)でMENU ボタンを押すと2)の状態に戻ります。

9)メニューモードの状態で10分間未操作状態が続くと、設定をキャンセルし、2)の状態に戻ります。

MENU

FORMAT	(FORM)	映像 フォーマットを選択します。
59i	【 59i 】	1080i/59フォーマット
50i	【 50i 】	1080i/50フォーマット
525i	<b>525i</b>	525i/59フォーマット
625i ———	625i	
REFERENCE		リファレンス信号分配モードを選択します。
EXT_DIRECT	[EDIR]	REF信号に同期し、リファレンス信号を分配しません。
EXT_MASTER	[EMST]	REF信号に同期し、リファレンス信号を分配します。
EXT_SUB		REF信号を筐体内ハスから受信します。
		ノリセットハダーンの設定です。
		PRESEITの設定です。 まデオス熱止なイトル来早た躍切します
		な小りる肝エライトル留ちて迭代しより。 1~20の熱止タイトル釆号を選択します
		1、2000時エンドルの書うと送代します。  静止タイトルの表示/非表示を設定します。
	CON 1	N/OFFを選択します。
CUT TITLE FONT TYPE	[CTFT]	静止タイトルの書体設定です。
	[CENT]	静止タイトルの書体を選択します。
	[KAKII]	KAKU/USER1/USER2から選択します
		おれていていたいのは、総定されていたのです。
	[HOR7]	HOR7(構書き)/VFRT(縦書き)から選択します。
		TUME/HAROから選択しより。 立音の配置を記念します
	[ULAT]	
		LEFT/GENT/RIGTRら選択します。 熱止なイレルの文字サイブ語字です
		静止ダイドルの文子サイス設定です。 16~150級の筋囲で選択します
		静止ダイトルの衣示⊻直設走じり。
		アエノー  アルのホーク  夜水位置改定です。   D·0~1919_SD·0~719の範囲で可変  ます
		おけないの手直方向表示位置設定です
		HD·0~1079 525i·0~485 625i·0~575の範囲で可変します。
	(FNDH)	静止タイトルの水平方向表示終了位置設定です。
		HD:0~1919, SD:0~719の範囲で可変します。
V END POSITION		静止タイトルの垂直方向表示終了位置設定です。
		HD:0~1079, 525i:0~485, 625i:0~575の範囲で可変します。
CUT TITLE KEY LEVEL -		静止タイトルKEYレベル設定です。
	[ 100 ]	0~100の範囲で可変します。
ROLL TITLE SELECT	RTSL	表示するロールタイトル番号を選択します。
	[1<1]	1~20のロールタイトル番号を選択します。
ROLL TITLE DISPLAY	RTDP	ロールタイトルの表示/非表示を設定します。
	[DISP]	表示/非表示の選択をします。
	(ON)	ON/OFFから選択します。
	USE )	ロールタイトルをCUTとして使用するか選択します。
	ROLL	ROLL/CUTから選択します。
ROLL TITLE FONT TYPE-	[RTFT]	ロールタイトルの書体設定です。
ROLL FONT	(RFNT)	ロールタイトルの書体を選択します。
	<b>[KAKU]</b>	KAKU/USER1/USER2から選択します。
ROLL TITLE DIR	(RTDR)	ロールタイトルの横・縦書きの設定です。
	(HORZ	HORZ(横書き)/VERT(縦書き)から選択します。
	[ RPIT ]	文字送りの設定です。
	(TUME)	TUME/HAKOから選択します。
CUT LAYOUT	(RLAY)	文章の配置を設定します。CUTモード使用で有効です
	(LEFT)	LEFT/CENT/RIGHから選択します。
ROLL IIILE FONT SIZE -	[RTFS]	ロールタイトルの文字サイズ設定です。
	(40)	16~150級の範囲で選択します。

<ul> <li>──ROLL TITLE POSITION ──【RTPO】ロールタイトルの表:</li> <li>└──H POSITION ──【H】ロールタイトルの水:</li> <li>└──【0】HD:0~1920, SD:0</li> <li>└──V, POSITION ──【V】ロールタイトルの垂i</li> </ul>	示位置設定です。 平方向表示位置設定です。 )~720の範囲で可変します。 直方向表示位置設定です。 0~485, 625i:0~575の範囲で可変します。 方向表示終了位置設定です。 )~719の範囲で可変します。
	)~720の範囲で可変します。 直方向表示位置設定です。 0~485, 625i:0~575の範囲で可変します。 方向表示終了位置設定です。 )~719の範囲で可変します。
	0~485,625i:0~575の範囲で可変します。 方向表示終了位置設定です。 )~719の範囲で可変します。
Lender Land Land Land Land Land Land Land Land	)~719の範囲で可変します。
┃	方向表示終了位置設定です。
	0~485, 625i:0~575の範囲で可変します。 ノベル設定です。
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	変します。 です。
LEFT LEFT/UPを設定しま POLL SPEED	ます。 ます。 き」ます
	としより。 で可変します。 
ROLL BLACK ENABLE — [RBEN] ロール開始時のフラ 【OFF】 ON/OFFを選択しま	ラツクスタートON/OFFを設定します。 にす。
────────────────────────────────────	定します。 /OFFを設定します。
Corf ON/OFFを選択しま Corf ON/OFFを選択しま Corf ON/OFFを選択しま Corf ON/OFFを選択しま	す。 めを設定します。
	択します。0は無限ループとなります。
LUMINANCE 【LUMI】表示文字の輝度設	。 定です。
【 100 】 0~110の範囲で可 HUE	変します。 定です。
【 0 】 0~359の範囲で可 SATURATION ───── 【 SAT 】 表示文字の彩度設	'変します。 定です。
【 0 】 0~100の範囲で可 ── EDGE ────── 【 0 】 0~100の範囲で可 【EDGE】 エッジの設定です。	変します。
└── EDGE TYPE ────【ETYP】エッジの種類を設定 └─────【HARD】 HARD/SOFTを選邦	ミします。 Rします。
EDGE WIDTH [EWID] エッジ幅を設定しま     Comparison (Comparison of the comparison of t	す。
- EDGE COLOR【ECLR】エッジ色の設定です	t。
LUMINANCE ────────────────────────────────────	です。 「変します。
HUE → HUE → HUE ↓ エッジの色相設定でした。	です。   本日
SATURATION SAT L エッジの彩度設定す	<b>変します。</b> です。
- PLATE1	変します。 定です。
ー PLATE DISPLAY ―――【PDP1】ブレート1表示/非表 ● ● ON/OFF ――――【OFF】プレート10N/OFFを	ō示の設定です。 E選択します。
H POSITION 【PHP1】 プレート1の水平方	向の表示位置設定です。 )~719の範囲で可変します。
	向の表示位置設定です。 - 0~485_625i・0~575の範囲で可変します。
ー H SIZE ――――【PHS1】プレート1の水平方	向の大きさ設定です。
- V_SIZE	向の大きさ設定です。
- PLATE LEVEL	:0~486, 625i:0~576の範囲で可変します。 設定です。
	変します。 定です。
└──LUMINANCE ─────【LUMI】プレート1の輝度設	定です。
	,~~5 / 。 定です。 T亦! ます
- SATURATION	」えしより 。 :定です。 
L 40 】 0~100の範囲で可 L 40 】 0~100の範囲で可	Ⅰ変しよう。

		プレート2表示の設定です。
	[PDP2]	プレート2表示/非表示の設定です。
	[OFF]	プレート20N/OFFを選択します。
	[PHP2]	プレート2の水平方向の表示位置設定です。
	[ 100 ]	HD:0~1919, SD:0~719の範囲で可変します。
V POSITION	[PVP2]	プレート2の垂直方向の表示位置設定です。
	[ 200 ]	HD:0~1079,525i:0~485,625i:0~575の範囲で可変します。
H SIZE	PHS2	プレート2の水平方向の大きさ設定です。
	【 400 】	HD:0~1920, SD:0~720の範囲で可変します。
— V SIZE ———	[PVS2]	プレート2の垂直方向の大きさ設定です。
	<b>50</b>	HD:0~1080, 525i:0~486, 625i:0~576の範囲で可変します。
PLATE LEVEL	[PLV2]	プレート2レベルの設定です。
	【 100 】	0~100の範囲で可変します。
PLATE COLOR	[COL2]	プレート2の色の設定です。
	[LUMI]	プレート2の輝度設定です。
	<b>[</b> 50 <b>]</b>	0~110の範囲で可変します。
HUE	【HUE】	プレート2の色相設定です。
	270	0~359の範囲で可変します。
SATURATION	[SAT]	プレート2の彩度設定です。
	[ 40 ]	0~100の範囲で可変します。
PRESET10	[PR10]	PRESET10の設定です。
		制御方法の設定です。
		GPI 制御しより。
PRESETT		PRESEI10を出力します。
PRESET10	[PR10]	PRESET10を出力します。
	[RTAK]	外部制御TAKEの設定です。
	(CNTA)	外部制御TAKEの制御方法の設定です。
	( ALT )	ALT/TRIGから選択します。
	(STOP)	ロールの終了方法の設定です。
		NORM/FORCから選択します。
	[PHAS]	リファレンスに対する出力信号の位相調整設定です。
H PHASE		
	[ 960 ]	HD:±1920, SD:±/20の範囲で設定しより。
		単直方向の位相調金で9。
		HD: ±562, SD: ±262の範囲で設定します。
	(DRAW)	ユーザーフォントの描画設定を行います。
USER1	USR1	ユーザーフォント1の設定を行います。
MODE	(MODE)	フォント展開モードを選択します。
MODE1	[MD 1]	フォント展開モード1を選択します。
MODE2	(MD 2)	フォント展開モード2を選択します。
ASCENT	(ASCE)	フォントの上端が欠けて表示される時設定します。
	[ 0 ]	0~250の範囲で設定します。
	[DESC]	フォントの下端が欠けて表示される時設定します。
		0~250の範囲で設定します。
		→ーヮーノオノト2の設定を行いより。設定項日は「ど共遇。 ★擽バージョン/桂起たキテナオ
VERSION	I VER	☆1/21~11~1月11~1月11~1月11~1月11~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1日~1

#### 3. 各機能説明

【FORM】・・・LINE IN コネクターに入力されている映像フォーマットを選択します。

- ・HDTV: 【 59i】・・・1080i/59 フォーマット、【 50i】・・・1080i/50 フォーマット
- ・SDTV: 【525i】・・・525i/59 フォーマット、【625i】・・・625i/50 フォーマット
- 【REF】・・・リファレンス信号分配モードを選択します。
  - ・【EDIR】・・・リファレンス信号に同期し、他のスロット基板へ分配しません。
  - ・【EMST】・・・リファレンス信号に同期し、他のスロットの基板へ分配します。
  - ・【ESUB】・・・リファレンス信号を筐体内バスから受信します。
- 【PRE】・・・各プリセットパターンの設定を行います。
- ・【PRE1】~【PR10】・・・設定するプリセットパターンを選択します。以下、全プリセット個別設定項目です。
  - 1)【CTSL】・・・表示するカットタイトル番号を選択します。No.1~10の中から選択します。
  - 2)【CTDP】・・・カットタイトルの表示/非表示を選択します。
  - 3)【CTFT】・・・カットタイトルで使用する書体・書き順の設定です。
    - ・【CFNT】・・・KAKU/USER1/USER2から選択します。(USER1/USER2は追加フォントです。)
    - ・【CTDR】・・・カットタイトルの横・縦書きを選択します。
    - ・【CPIT】・・・文字送りで TUME/HAKO から選択します。(TUME は詰送り、HAKO は箱送りです。)
  - 【CLAY】・・・文章の配置で LEFT/CENT/RIGH から選択します。
    - LEFT は左寄せ、CENT はセンタリング、RIGH は右寄せです。
    - 縦書きは LEFT が上寄せ、RIGH が下寄せになります。
    - 表示位置と表示終了位置で囲まれた範囲で配置します。
  - 4)【CTFS】・・・カットタイトルの文字サイズを設定します。16~150級の範囲で設定可能です。
  - 5)【CTPO】・・・カットタイトルの表示位置設定です。

表示位置と表示終了位置で囲まれた範囲で表示します。

ENDH、ENDV の値が0の場合、各フォーマットの最大値を示します。

- ・【H 】・・・水平表示位置を調整します。HDTV:0~1919、SDTV:0~719(2ドット単位)※1
- ・【V 】・・・垂直表示位置を調整します。HDTV:0~1079、525i:0~487、625i:0~575(2 ライン単位)※1
- 【ENDH】・・・水平表示終了位置を調整します。HDTV:0~1919、SDTV:0~719(2ドット単位)※1
- ・【ENDV】···垂直表示終了位置を調整します。HDTV:0~1079、525i:0~487、625i:0~575(2 ライン単位)※1
- 6)【CTKL】・・・カットタイトルの KEY レベルの設定です。0~100 の範囲で設定可能です。
- 7)【RTSL】・・・表示するロールタイトル番号を選択します。No.1~10の中から選択します。※2
- 8) 【RTDP】・・・ロールタイトルの表示/非表示/USEを選択します。※2
- ・【USE】・・・ロールタイトルを ROLL/CUT のどちらで使用するか選択します。
- 9) 【RTFT】・・・ロールタイトルで使用する書体・書き順の設定です※2
- ・【RFNT】・・・KAKU/USER1/USER2 から選択します。(USER1/USER2 は追加フォントです。)※2
- ・【RTDR】・・・ロールタイトルの横・縦書きを選択します。※2
- ・【RPIT】・・・文字送りで TUME/HAKO から選択します。(TUME は詰送り、HAKO は箱送りです。)
- ・【RLAY】・・・文章の配置で LEFT/CENT/RIGH から選択します。(CUT モードで有効です。)
  - LEFT は左寄せ、CENT はセンタリング、RIGH は右寄せです。
  - 縦書きは LEFT が上寄せ、RIGH が下寄せになります。

表示位置と表示終了位置で囲まれた範囲で配置します。

10)【RTFS】・・・ロールタイトルの文字サイズを設定します。16~150級の範囲で設定可能です。※2

11)【RTPO】・・・ロールタイトルの表示位置設定です。※2

ENDH、ENDV はカットテロップとして使用の場合有効で、表示位置と表示終了位置で囲まれた範囲で配置します。ENDH、ENDV の値が0の場合、各フォーマットの最大値を示します。

- ・【RTHP】・・・水平表示位置を調整します。HDTV:0~1919、SDTV:0~719(2ドット単位)※1,※2
- ・【RTVP】・・・垂直表示位置を調整します。HDTV:0~1079、525i:0~487、625i:0~575(2 ライン単位)※1,※2
- ・【ENDH】・・・水平表示終了位置を調整します。HDTV:0~1919、SDTV:0~719(2ドット単位)※1
- ・【ENDV】···垂直表示終了位置を調整します。HDTV:0~1079、525i:0~487、625i:0~575(2 ライン単位)※1
- 12)【RTKL】····ロールタイトルの KEY レベルの設定です。0~100 の範囲で設定可能です。※2
- 13) 【RDIR】・・・ロール方向の設定です。LEFT/UPから選択します。※2
- 14) 【RSPD】・・・ロール速度の設定です。1~10 段階の速度から選択します。※2,※3
- 15) 【RBEN】・・・ロール開始時のブラックスタート設定です。ON/OFF から選択します。※2
- 16) 【RLOP】···ロールのループ設定です。ON/OFF から選択します。※2
- 17) 【RRPT】・・・ロールのリピート回数設定です。(【RLOP】設定が ON の時に有効となります。)※2
  - 0~100の範囲で設定可能です。「0」設定時は、無限ループ動作となります。
- 18) 【FCOL】···文字色の設定です。
  - ・【LUMI】・・・表示文字の輝度設定です。0~110の範囲で設定可能です。
  - ・【HUE】・・・表示文字の色相設定です。0~359の範囲で設定可能です。
  - ・【SAT】・・・表示文字の彩度設定です。0~100の範囲で設定可能です。
- 19)【EDGE】・・・エッジの設定です。
  - ・【ETYP】・・・エッジの種類を設定します。HARD/SOFT から選択します。
  - ・【EWID】・・・エッジ幅を設定します。0~10の範囲で設定可能です。(2ドット、2ライン単位)
- 20)【ECOL】・・・エッジ色の設定です。
  - 【LUMI】・・・エッジの輝度設定です。0~110の範囲で設定可能です。
  - ・【HUE】・・・エッジの色相設定です。0~359の範囲で設定可能です。
  - ・【SAT】・・・エッジの彩度設定です。0~100の範囲で設定可能です。
- 21) 【PLT1】・・・プレート1の設定です。
  - ・【PDP1】・・・プレート1の表示/非表示を選択します。
  - ・【PHP1】・・・プレート1の水平表示位置を設定します。HDTV:0~1919、SDTV:0~719ドット※1
  - ・【PVP1】・・・プレート1の垂直表示位置を設定します。HDTV:0~1079、525i:0~487、625i:0~575 ライン※1
  - ・【PHS1】・・・プレート1の水平方向サイズを設定します。HDTV:0~1920、SDTV:0~720ドット※1
  - ・【PVS1】・・・プレート1の垂直方向サイズを設定します。HDTV:0~1080、525i:0~487、625i:0~576 ライン※1
  - ・【PLV1】・・・プレート1の KEY レベル設定です。0~100 の範囲で設定可能です。
  - 【LUMI】・・・プレート1の輝度設定です。0~110の範囲で設定可能です。
  - ・【HUE】・・・プレート1の色相設定です。0~359の範囲で設定可能です。
  - -【SAT】・・・プレート1の彩度設定です。0~100の範囲で設定可能です。
- 22) 【PLT2】・・・プレート2の設定です。
  - ・【PDP2】・・・プレート2の表示/非表示を選択します。
  - ・【PHP2】・・・プレート2の水平表示位置を設定します。HDTV:0~1919、SDTV:0~719ドット※1
  - ・【PVP2】・・・プレート2の垂直表示位置を設定します。HDTV:0~1079、525i:0~487、625i:0~575 ライン※1
  - ・【PHS2】・・・プレート2の水平方向サイズを設定します。HDTV:0~1920、SDTV:0~720ドット※1
  - ・【PVS2】・・・プレート2の垂直方向サイズを設定します。HDTV:0~1080、525i:0~487、625i:0~576 ライン※1

・【PLV2】・・・プレート2のKEYレベル設定です。0~100の範囲で設定可能です。

・【LUMI】・・・プレート2の輝度設定です。0~110の範囲で設定可能です。

・【HUE】・・・プレート2の色相設定です。0~359の範囲で設定可能です。

・【SAT】・・・プレート2の彩度設定です。0~100の範囲で設定可能です。

【CONT】・・・制御方法を選択します。

・【REM】・・・外部接点(REMOTE)でのプリセットパターン切り替えを可能にします。

・【PRE1】~【PR10】・・・各プリセットパターンを出力します。

注:外部制御 TAKE のオルタネイト制御設定時に、PRE1~10を選択されている時は、

#### REMOTE 制御及び GPI-70B の制御を受け付けません。

【RATK】・・・外部制御 TAKE のオルタネイト制御/トリガー制御と STOP のモードを選択します。

・【CNTA】・・・外部制御 TAKE のオルタネイト制御/トリガー制御を選択します。

・【STOP】・・・外部制御 STOP の NORM/FORC を選択します。

NORM は通常 STOP でロール終了後 STOP します。FORC は強制 STOP になります。

【PHAS】・・・リファレンスに対する出力信号の位相調整を行います。

・【 H 】・・・水平方向の位相を調整します。HDTV:±1920、SDTV:±720(1ドット単位)※1

・【 V 】・・・垂直方向の位相を調整します。HDTV: ±562、SDTV: ±262(1 ライン単位)※1
 【DRAW】・・・ユーザーフォントの描画設定を行います。

・【USR1】【USR2】・・・ユーザーフォント1と2の設定を行います。以下個別の設定項目です。

1)【MODE】・・・フォント展開モード。MODE1/MODE2 から選択します。

Ver.1.20 以降は MODE2 で使用してください。

- 2)【ASCE】・・・ユーザーフォントの上部が欠けて表示される場合に、設定値を増加させると表示されます。 0~250までで設定します。表示が正常であれば、0設定で使用してください。
- 3) 【DESC】・・・ユーザーフォントの下部が欠けて表示される場合に、設定値を増加させると表示されます。

0~250までで設定します。表示が正常であれば、0設定で使用してください。

【 VER】・・・本機のバージョンを表示します。

- ※1 フォーマットを切り替えるとデフォルト値に戻ります。注意してください。
- ※2 ロールタイトルの送信、ロールに関する設定を変更した場合には、外部制御又は専用アプリケーションにて、 スタンバイ操作を行ってください。スタンバイ実行せずにロールをスタートさせると1 画面で表示される文字しか ロールしません。本体メニューで変更したときはメニューを抜けたときに自動的にスタンバイ実行されます。
- ※3 SDTV時は横方向6段階、縦方向5段階のスピードから選択します。

### 5. ユーザーフォントと外字フォント

ユーザーフォントに市販のフォントをお使いになる場合、著作権についてフォントメーカーにお問い合わせください。外字 フォントについてもフォントをコピーしてお使いになる場合、著作権に触れることもありますので十分注意してください。 1. ユーザーフォント

独自フォーマットの角ゴシックフォントを標準で備えていますが、TrueType の USER1 と USER2 のユーザーフォントを追 加できます。SHIFTJIS または UNICODE の TrueType フォントファイルをアップロードすることにより使うことができます。 以下の手順でアップロードできます。

(1)TG-70V アプリケーションを起動します。

(2)「ファイル」メニューの「フォントファイルのアップロード」を選択しアップロードします。

(3)プリセット欄の「フォントタイプ」を選択し送出欄の「STANDBY」釦を押します。

アップロードしたフォントで表示します。

詳細は TG-70V アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

#### 2. 外字フォント

名前や特殊文字など標準フォントにない文字を外字として使うことができます。Windowsの外字エディタで作成した 外字フォントをアップロードすることによりTG-70V アプリケーションに表示されている文字と同じ文字を表示できます。 外字コードは、

- SHIFT JIS 0xf040~0xf07e 0xf080~0xf0fc
  - 0xf140~0xf17e 0xf180~0xf1fc
  - 0xf240~0xf27e 0xf280~0xf2fc
  - 0xf340~0xf37e 0xf380~0xf3fc
  - 0xf440~0xf47e 0xf480~0xf4fc
  - 0xf540~0xf57e 0xf580~0xf5fc
  - 0xf640~0xf67e 0xf680~0xf6fc
  - 0xf740~0xf77e 0xf780~0xf7fc
  - 0xf840~0xf87e 0xf880~0xf8fc
  - 0xf940~0xf97e 0xf980~0xf9fc

UNICODE 0xe000~0xe757

で、1880文字まで使うことができます。

外字フォントのファイル名は、TGGAIJI.TTF になります。

外字エディタで作成したファイルは TrueType の EUDC.TTE と BitMap の EUDC.EUF になります。

EUDC.TTE のみを使いますが、ファイルはエクスプローラで見ることはできませんので以下の手順でコピーし アップロードします。

(1)外字フォントの取り出し

1)コンピュータの管理者 Administrator でログオンします。

2)DOS 窓のコマンドプロンプトを開き Fonts フォルダに移動します。

Fonts フォルダは、Windows のバージョンに合わせてください。

- [例] フォント c:¥WINNT¥Fonts ユーザワーク d:¥work の場合
  - C:¥> cd△¥WINNT¥Fonts
  - C:¥> <u>copy△EUDC.TTE△d:¥work</u>
    - 1 個のファイルをコピーしました。

C:WINNT¥Fonts> D:

 $D \ge cd \Delta Work$ 

D:¥work> <u>ren∆EUDC.TTE∆TGGAIJI.TTF</u>

△はスペースで下線部が入力です。

#### (2)外字フォントのアップロード

TG-70V アプリケーションソフトを使う場合と FTP を使う場合の 2 通りがあります。

●TG-70V アプリケーションソフトを使う場合

1)TG-70V アプリケーションを起動します。

2)「ファイル」メニューの「外字ファイルのアップロード」を選択しアップロードします。

#### ●FTP を使うの場合

1)DOS 窓のコマンドプロンプトから FTP を実行します。

# [例] 筐体の IP アドレス 192.168.1.1、スロット番号 6 の TG-70V に TGGAIJI.TTF をアップロードの場合

<u>FTP∆192.168.1.1</u>

Connected to 192.168.1.1.

220 FTP Server ready

User (192.168.1.1<sup>(2)</sup>none)): <u>ADMIN</u>

331 Password required

Password: <u>VBUS</u>

230 Logged in

ftp>  $\underline{cd\Delta I}$ :

<--- スロット番号1からD,E,F...でスロット番号6がIです。

250 Requested file action completed

ftp><u>put\_TGGAIJI.TTF</u>

200 Command successful

150 Opening data connection

226 Closing data connection; Requested file action successful

ftp: aaaaa bytes sent in 1.42Seconds 177.79Kbyte/sec.

ftp> <u>bye</u>

△はスペースで下線部が入力です。

いずれの場合も TGGAIJI.TTF をアップロードすることで自動登録されます。

プリセットした外字フォントのタイトルを表示するには、タイトル設定コマンドを送る、または電源を再投入します。 これによりタイトルが再描画されます。

(3)外字フォントの削除

TG-70V アプリケーションソフトを使う場合と FTP を使う場合の 2 通りがあります。

●TG-70V アプリケーションソフトを使う場合

1)TG-70V アプリケーションを起動します。

2)「ファイル」メニューの「外字ファイルの削除」を選択し削除します。

●FTP を使うの場合

1)DOS 窓のコマンドプロンプトから FTP を実行します。

[例] 筐体の IP アドレス 192.168.1.1、スロット番号 6 の TG-70V に TGGAIJI.TTF を削除の場合

<u>FTP∆192.168.1.1</u>

Connected to 192.168.1.1.

220 FTP Server ready

User (192.168.1.1⊗none)): <u>ADMIN</u>

331 Password required

Password: <u>VBUS</u>

230 Logged in

ftp>  $\underline{cd\Delta I}$ :

<--- スロット番号1からD,E,F...でスロット番号6がIです。

250 Requested file action completed

 $ftp \geq \underline{delete \Delta TGGAIJI.TTF}$ 

250 Requested file action completed

ftp> <u>bye</u>

△はスペースで下線部が入力です。

外字フォント TGGAIJI.TTF を削除した場合は、電源を再投入します。

外字エディタで作成した文字はそのままでは滑らかな文字にはなりません。滑らかな文字にするには、TTeditのような TrueType フォント作成ツールを使って加工してください。

# 6. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。 (文中の→は対処方法を示しています)

現象電源が入らない。

- 原因 ・本体正面の電源スイッチはON側になっていますか?
   ・本体の電源ケーブルのプラグはコンセントに挿入されていますか?
   ・本体のヒューズは切れていませんか?
   →もし交換してすぐにヒューズが切れるようであれば、直ちに使用を中止し、 当社連絡先にご連絡ください。
- 現象出力画面がまったく表示されない。
- 原因 ·入力信号が本製品に正しく入力されていますか? ・モニターと本体は正しく接続されていますか? ・電源スイッチはON側になっていますか? →設定方法は「2. 機能チェック」を参照してください。
- 現象 REFランプが緑点灯しない。
- 原因 ・REF INコネクターにBBS信号、または3値SYNC信号が入力されていますか? →REF INコネクターにBBS信号、または3値SYNC信号を入力してください。 →REF信号分配モードを確認してください。
- 現象出力映像が乱れる。
- 原因 ・リファレンス信号と入力信号のフォーマットが合っていますか? →リファレンス信号と入力信号のフォーマットを合わせてください。
- 現象 出力映像がライン落ちしている。
- 原因 ・リファレンスと入力信号の位相が引き込み範囲内にありますか? →リファレンス信号に対して入力信号をアドバンスさせるか、TG-70VのOUTPUT PHASE 調整にてH, V位相を調整して、引き込み範囲内に入る状態にして下さい。詳細は8. 仕様 タイミングチャートを参照してください。

お問い合わせは、当社までご連絡ください。

# 7. 外部インターフェース

#### **REMOTE**(**PARALLEL**)

APCなど外部装置から表示画面の切り替え制御ができます。

ピン番号	信号	機能			
1	PI0				
2	PI1				
3	PI2				
4	PI3				
5	PI4	フリゼッド 1~8 ※1、※2、※4			
6	PI5				
7	PI6				
8	PI7				
9	PI8	ロールスタンバイ ※1、※2、※5			
10	PI9	ロールスタート/ストップ制御 ※1、※2、※3			
11	GND	グランド			
12	PI10	TAKE1:カットタイトルの表示制御 ※2、※3			
13	PI11	TAKE2:ロールタイトルの表示制御 ※2、※3			
14	PI12	未使用			
15	GND	グランド			

※1 100msの接点トリガーで制御します。後取り優先です。複数のトリガーが同時に発生した場合、プリセット番号の若番が出力されます。

※2 TTL信号で制御する際は、吸い込み電流が12mAまで耐えられるデバイスで駆動してください。

※3 オルタネイト制御/トリガー制御切替可。

※4 外部制御ではプリセットパターン9,10の選択は出来ません。本体、アプリケーションからの選択は可能です。

※5 ロール中はスタンバイ制御を受け付けません。ロール停止中にPI8(ロールスタンバイ)をメイクしてください。



#### 【PRESET CHANGEタイミング】



PRESET CHANGE

<sup>※1</sup>フレーム以上の接点トリガーを検知し、ODDフィールドの始まりから数えて2フレーム後にプリセットチェンジします。 ロールタイトルをカットタイトルとして使用しているプリセットにチェンジする時は、通常のカットタイトルは2フレーム後 に表示しますが、ロール面カットタイトルはタイトルの再描画が発生するため、40級60文字で約1秒ほどかかります。









#### RS-422

このコネクタは弊社製品GPI-70B接続用の専用コネクタとなっておりますので 汎用タイプのRS-422通信にはご使用いただけません。

# 8. SNMP

TG-70VのMIBデータは以下の表に対応します。

オブジェクト識別子は、1.3.6.1.4.1.20120.20.1.149.1.1.項番.indexになります。indexは、スロット番号1~10です。 (旧識別子は、1.3.6.1.4.1.20120.n.項番.0 となります。nは、スロット番号1~10になります。)

MIBデータが変化したときはトラップが発生します。

項番	オブジェクト識別子名	アクセス	バ仆数	内容	実装例	SYNTAX
1	tg70∨Pid	R/0	80	プログラム情報	char PID[5][16]の内容	STRING
					製品コード TG-70V	
					会社名 VIDEOTRON Corp	
					バージョン 01.10.00 R00	
					製造日   2010/03/24 WED	
					時 Build-19:31:16	
3	tg70vKcode	R/O	4	機種コード=149	149=0x95	INTEGER
40	tg70∨Hard	R/O	4	LCA のバージョン情報	"∨0"=0x5630	INTEGER
				英数字 2 文字		
1000	tg70vInputStatus	R/O	4	INPUT STATUS	LINE 入力、REF 入力あり	INTEGER
				0=LINE 入力なし REF 入力なし	0x0000003	
				1=LINE 入力あり		
				2=REF 入力あり		
				3=LINE 入力あり REF 入力あり		
1001	tg70∨VideoFormat	R/W	4	信号フォーマット	525i 信号	INTEGER
				0 = 1080i/59.94	0×00000002	
				1 = 1080i/50		
				2 = 525i		
				3 = 625i		
1002	tg70vReferenceSelect	R/W	4	現在選択されているリファレンス	EXT_SUB 選択	INTEGER
				0 = EXT_DIRECT(EDIR)	0×00000002	
				1 = EXT_MASTER(EMST)		
				2 = EXT_SUB(ESUB)		
1003	tg70∨DipSw	R/O	4	Bit0~7:0=OFF 1=ON	工場出荷時設定に戻す	INTEGER
					0×0000080	
1004	tg70vCurrentPresetNo	R/W	4	現在表示している Preset No.	PresetNo.5 が表示	INTEGER
				bit0~3:0~9=PresetNo.1~10	0×00000004	
1005	tg70vCutTitlePosition	R/W	4	現在表示の cut position	cut の表示位置	INTEGER
				上位 16bit posih HD:0~1919、	H:50 V:100	
				SD:0~719	0x00320064	
				下位 16bit posiv HD:0~1079、		
				525i:0~487、625i:0~575		

項番	オブジェクト識別子名	アクセス	バイ数	内容	実装例	SYNTAX
1006	tg70vRollTitlePosition	R/W	4	現在表示の roll position	roll の表示位置	INTEGER
				上位 16bit posih HD:0~1919、	H:50 V:100	
				SD:0~719	0x00320064	
				下位 16bit posiv HD:0~1079、		
				525i:0~487、625i:0~575		
1007	tg70vPlate1Position	R/W	4	現在表示の plate1 position	plate1 の表示位置	INTEGER
				上位 16bit   posih HD:0~1919、	H:100 V:200	
				SD:0~719	0x006400c8	
				下位 16bit posiv HD:0~1079、		
				525i:0~487、625i:0~575		
1008	tg70vPlate1WidthHeight	R/W	4	現在表示の plate1 の幅と高さ	plate1 の幅と高さ	INTEGER
				上位 16bit Width HD:0~1920、	H:400 V:100	
				SD:0~720	0x01900064	
				下位 16bit Height HD:0~1080、		
				525i:0~488、625i:0~576		
1009	tg70vPlate2Position	R/W	4	現在表示の plate2 position	plate2 の表示位置	INTEGER
				上位 16bit posih HD:0~1919、	H:100 V:400	
				SD:0~719	0x00640190	
				下位 16bit posiv HD:0~1079、		
				525i:0~487、625i:0~575		
1010	tg70vPlate2WidthHeight	R/W	4	現在表示の plate2 の幅と高さ	plate2 の幅と高さ	INTEGER
				上位 16bit Width HD:0~1920、	H:500 V:100	
				SD:0~720	0x01f40064	
				下位 16bit Height HD:0~1080、		
				525i:0~488、625i:0~576		
1011	tg70vCutTitleEndPosition	R/W	4	現在表示の cut の end position	cut の表示終了位置	INTEGER
				上位 16bit posih HD:0~1919、	H:600 V:400	
				SD:0~719	0x02580190	
				下位 16bit posiv HD:0~1079、		
				525i:0~487、625i:0~575		
1012	tg70vRollTitleEndPosition	R/W	4	現在表示の roll の end position	roll の表示終了位置	INTEGER
				上位 16bit posih HD:0~1919、	H:100 V:400	
				SD:0~719	0x00640190	
				下位 16bit posiv HD:0~1079、		
				525i:0~487、625i:0~575		
1013	tg70vDispCont	R/W	4	現在表示の ON/OFF 設定	CUT,PLATE1 ON	INTEGER
				bit0=CUT bit1=ROLL	5	
				bit2=PLATE1 bit3=PLATE2		

項番	オブジェクト識別子名	アクセス	バ仆数	内容	実装例	SYNTAX
1014	tg70vStandby	R/W	4	カット、ロールの再描画 [READ]は常に	スタンバイ	INTEGER
				0 <sub>°</sub>	1	
				1=スタンバイ		
1015	tg70vRollStart	R/W	4	ロールのスタート [READ]は常に 0。	スタート	INTEGER
				1=スタート	1	
1016	tg70vRollStop	R/W	4	ロールのストップ [READ]は常に 0。	強制ストップ	INTEGER
				1=通常ストップ(ロール終了でストッ	2	
				プ)		
				2=強制ストップ		
1017	tg70∨TitleDisp	R/W	4	0=カット、ロール表示 OFF	カット、ロール表示 ON	INTEGER
				1=カット表示 ON ロール表示 OFF	3	
				2=カット表示 OFF ロール表示 ON		
				3=カット、ロール表示 ON		

# 9.仕様

1. 機能	
タイトル素材	
・表示領域	HD:1920×1080、SD:720×486(525i)、720×576(625i)
・登録枚数	カットタイトル:20枚、ロールタイトル:20枚
	タイトル素材の入力は専用アプリケーションで行います。
・プリセット	フラッシュメモリーに記録した 20 種類のタイトル素材(カットタイトル、ロールタ
	イトル各々20 種類)を、プリセットパターンとして 10 個登録できます。表示位
	置設定等は専用アプリケーション又はモジュール正面操作機で行います。
・文字サイズ	16 級~150 級:カットタイトル、ロールタイトル個別設定可能
・文字色	可変(出荷時、白色):カットタイトル、ロールタイトル共通
・文字レベル	可変(出荷時 100%):カットタイトル、ロールタイトル個別設定可能
・エッジ	0~10 ドット(ハード/ソフト切替可):カットタイトル、ロールタイトル共通
・エッジ色	可変(出荷時、赤色):カットタイトル、ロールタイトル共通
・プレート表示	可(2 枚各々表示サイズ変更可能)
	最大 2 枚までプレート表示が出来ます。尚、プレートはスクロールしません。
・プレート色	可変(2枚各々設定可能)
・プレートレベル	可変(2 枚各々設定可能)
・スクロール	横又は縦スクロール(横:右から左,縦:下から上へのスクロール)
外部制御	
・プリセット選択	プリセットパターンは8個の接点で直接切り替えることができます。
・ロールスタンバイ	ロール実行前のスタンバイ制御を行います。
・ロールスタート	ロールのスタート/ストップ制御ができます。
• TAKE1	カットタイトルの表示制御ができます。
• TAKE2	ロールタイトルの表示制御ができます。
スーパーインポーズ	LINE 信号にタイトルをスーパーインポーズすることができます。
エマージェンシースルー	電源 OFF、またはモジュールを筐体から引き抜いた時、エマージェンシース
	ルー機能が働き、LINE 信号がスルーします。エマージェンシースルーに対応

した出力は LINE OUT 1 のみです。

# 2. 定格

# 入力信号

• REF IN	BBS、0.43Vp-p/75Ω、BNC 1系統
	または3値SYNC、0.6Vp-p/75Ω、BNC)
·LINE IN	SMPTE292M、SMPTE259M−C準拠、0.8Vp-p/75Ω、BNC 1系統
出力信号	
·LINE OUT 1,2	SMPTE292M、SMPTE259M-C準拠、0.8Vp-p±10%/75Ω、BNC 各1系統
外部I/F	
• REMOTE (PARALLEL)	D-sub15(f)高密度タイプ、インチネジ 1系統
	接点入力×12

• RS-422	D-sub9(f)インチネジ 1 系統
映像フォーマット	HD:1080i/59.94、1080i/50 SD:525i/59.94、625i/50
質量	360g(コネクターモジュールを含む)
動作温度	0∼40°C
動作湿度	20~80%RH(但し、結露なきこと)
消費電力	6VA (5V,1.2A)

# 3.性能

# 入力特性

· LINE IN			
分解能	10bit		
サンプリング周波数	HD:74.18MHz、SD:13.5MHz		
イコライザー特性	HD:100m/5CFB、SD:300m/5CFB		
反射減衰量	HD:5 MHz~742.5 MHz、15 dB以上		
	HD:742.5 MHz~1.485 GHz 、10 dB以上		
	SD:5 MHz~270MHz 、15 dB以上		

# 出力特性

·LINE OUT1、2	
分解能	10bit(タイトルデータは8bit)
サンプリング周波数	HD:74.18MHz、SD:13.5MHz
信号振幅	0.8Vp-p±10%/75Ω
反射減衰量	HD:5 MHz~742.5 MHz、15 dB以上
	HD:742.5 MHz~1.485 GHz 、10 dB以上
	SD:5 MHz~270MHz 、15 dB以上
立ち上がり/立ち下がり時間	HD:270ps以下(20%~80%間)
	SD:0.4ns~1.5ns(20%~80%間)
オーバーシュート	10%以下
DCオフセット	$0V\pm0.5V$
ジッター特性	
アライメント	0.2UI
タイミング	HD:1.0UI、SD:0.2UI
映像入出力最短遅延	HD: 約1.0μs、SD: 約3.0μs
信号引き込み範囲(AVDL)	-1~-0.05H 以内

#### (1)AVDL

TG-70V は REF 信号の位相に同期して映像を出力します。デフォルト設定として OUTPUT PHASE H の設定が HDTV フォーマット時「+960」、SDTV フォーマット時「+360」になっており、LINE 信号を AVDL が引き込める範囲は図 6-1「Window Area」の範囲です。下図のように、入力の LINE 信号が Window Area 内の位相にあれば、Line X の位相(HDTV:約 13 µs 遅れ、SDTV:約 27µs 遅れ)で出力されます。もし、位相が Window Area 外(NG Area)にある場合は GENLOCK TIMING の H,V 位相を調整して、LINE 信号が Window Area 内の位相になるようにしてください。この時 GENLOCK TIMING で可変した分、出力の位相が変化することを考慮してください。

下図は基本的なタイミングチャートです。



1H: 59i=29.659  $\mu$  s 525i=63.556  $\mu$  s 50i=35.556  $\mu$  s 625i=64.000  $\mu$  s

図6-1

図 6-2 は最短遅延で出力させたい場合のタイミングチャートになります。OUTPUT PHASE H の設定を「0」にします。この時、Window Area にある信号(Line A)は Line Y の位相で出力されます。NG Area にある信号(Line B)を最短遅延で出力させたい場合には、OUTPUT PHASE の H 位相を+方向に調整してリファレンス信号を遅らし、擬似的に Window Area 内の位相に入るような状態にすると、Line X の位相で出力されます。この時 GENLOCK TIMING で遅らせた分、出力の位相が遅れることを考慮してください。





# 10. ブロック図



# 本書に記載している商標

Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>は、Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。 その他本書中に記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です



# お問い合わせ

製品に関するお問い合わせは、下記サポートダイヤルにて承ります。
 本社営業部/サポートセンター TEL 042-666-6311
 大阪営業所 TEL 06-6195-8741
 ビデオトロン株式会社 E-Mail:sales@videotron.co.jp
 本社 〒193-0835 東京都八王子市千人町 2-17-16
 大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル 5F

נדארם>webשירא https://www.videotron.co.jp 101181R23

本書の内容については、予告なしに変更する事がありますので予めご了承下さい。